

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
12冊(10人) 6/9 現在

文責 校長 宮脇 真一

4月に6年生に投げかけた靴箱の整理。毎日様子を見ています。本当に毎日きっちり並んでいる様子には感心しますし他の学年にもその状況が広がってきています。見栄えだけが大事なのではなく、靴をそろえる際に心を落ち着かせて学びに向かうことを大事にしていきたいものだと思います。

チャイムが鳴り終わると同時に、授業開始の「お願いします」の声と音楽室からの歌声が同時に聞こえてきます。年度当初の「そろえる」が2ヶ月たって定着しつつあります。



落ち着いた靴箱。一人一人の自覚に感謝
(令和4年6月8日 撮影)

～心のきずなを深める月間～

「互いを尊敬し合ってつながりを深める」

とても大切な言葉です。大津小学校では、互いを呼び合うときに「さん、くん、ちゃん」をつけることを約束しています。また「優しい気持ちで話す、優しい気持ちで聴く」ことを大事にしています。しかし、心ない言葉で相手を傷付けたり、逆に気持ちが沈んだりすることは皆無とは言えない現状があることも事実です。そんな時、心の支えになるのは、なかまの存在です。自分の気持ちを受け止めてくれるなかま、ともに気持ちを伝えようとするなかまの存在が一番の力です。互いの心を理解し合い、互いを尊敬し合う関係の出発点は「挨拶」にあります。挨拶には「心を開き、相手に迫る」という意味があります。ですから「相手が挨拶をしない」ことを責める前に、「自分が挨拶をしているか」振り返ることが大事です。言葉での挨拶、身振り、手振りでの挨拶、会釈……方法は様々です。「大きな声で元気よく」だけでなく「場の状況に応じて、相手を思いやる挨拶」も必要です。昨今の社会情勢から「知らない人に声をかけられても簡単には応じない」状況もあり、挨拶の状況も様々ですが、「心を開き、相手に迫る」という意味であれば、私たち大人が率先して挨拶を交わす姿を示していきたいものです。

学校では先月、生活安全委員会の提案で、「あいさつスタンプラリー」が行われました。多くの児童が積極的に参加しています。大事なことは、これからの日常化。校内では職員からどんどん声をかけ続けています。ある意味大人が問われているかもしれません。

6月は「心のきずなを深める月間」

いじめを許さない
学校・学級を目標して

個性を大切に

笑顔満ちた世界へ

ありがとう あかろくろす うれしいな

令和4年度大津地区小中学校 連携委員会 大津町立大津小学校 主催 高野 美穂

学校での取組例	家庭での取組例	地域での取組例
<ul style="list-style-type: none"> 挨拶の大切さを学ぶ あいさつカードの作成 あいさつクイズの作成 あいさつクイズの発表 あいさつクイズの発表 あいさつクイズの発表 あいさつクイズの発表 あいさつクイズの発表 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での挨拶の大切さを伝える 家庭での挨拶の大切さを伝える 家庭での挨拶の大切さを伝える 家庭での挨拶の大切さを伝える 家庭での挨拶の大切さを伝える 家庭での挨拶の大切さを伝える 家庭での挨拶の大切さを伝える 家庭での挨拶の大切さを伝える 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の挨拶の大切さを伝える 地域の挨拶の大切さを伝える 地域の挨拶の大切さを伝える 地域の挨拶の大切さを伝える 地域の挨拶の大切さを伝える 地域の挨拶の大切さを伝える 地域の挨拶の大切さを伝える 地域の挨拶の大切さを伝える

熊本県教育委員会



登下校の見守り。ありがとうございます。

先週から今週にかけて、急なお願いにもかかわらず多くの保護者の皆さん、地域の方々に見守りによる安全確保にご協力いただき、ありがとうございます。

私も、PTAの軽トラックをお借りして、パトロールを行いました。多くの方に支えていただいていることに改めて感謝しております。

徳淵知絵先生 復帰！

育児休業中だった
徳淵先生が、今月1日
から復帰されました。



こすもす4を担当され
徳淵先生
ます。よろしくお願いいたします

各委員会の活動をはじめ、児童の姿は本校 HP に掲載中です。通信で紹介し切れていない情報もありますので、機会があるときにご覧ください。